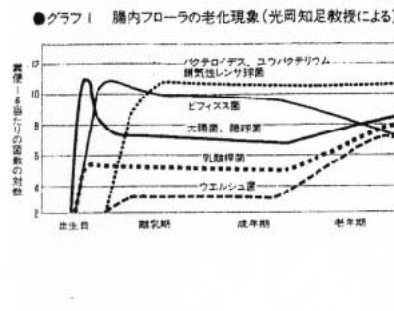


医師が認めた  
効果と安全性

この夏、週刊誌等で紹介されて関心  
を呼んだE.M菌という名を(記憶の方  
もあろう。E.MとはEffective Micro-  
organismsの略、日本語では有効微生物  
物群という意味だ。ところが、週刊誌  
に教えてもらうまでもなく、このE.M  
の効果が健康を手に入れた多くの人  
たちがある。「乳酸B」という健康飲料  
の使用者であるこの人たちの話を、ま  
ずはご紹介しよう。

「抗ガン剤を大量に投与されたのに、  
『乳酸B』を飲み始めてからというものの  
白血球の減少もまったくなく、吐き  
気もない。お医者さんも看護婦さんも  
びびりしてましたよ。(50歳・男性)  
「2年半前に直腸がんの手術をして、  
人工肛門をつきました。普通こうい  
うケースではなかなか便の調子がよく  
ならないと聞いていたのですが、『乳酸  
B』を飲み出したら、その1週間後か



らは快便です。病氣と闘って、勇  
気がわいてきましたね。(62歳・男性)  
「疲れがたまっており、胃が重くて空腹  
感がなく、おなかのなかの異常発酵の  
ために便の状態が悪く、腰痛もありま  
した。ところが『乳酸B』を2、3日  
飲んだら快便とともに胃がスッキリ  
し、食欲がわいてきたんです。1週間  
後からは体が軽くなり、今では体調も  
気分も爽快です。(58歳・女性)  
「アトピー性皮膚炎のかゆい発疹のた  
めに夜も眠れない娘(4歳)の様子をみ  
るにつけ、何もしてやれない親の辛さ  
を味わっていました。ところが、ワラ  
にもすがる思いで、『乳酸B』を娘に飲  
ませ、また10倍に薄めて患部に塗って  
みたところ、1週間ほどで発疹がめっ  
きり少なくなり、文字通り薄紙をはが  
すように快方に向かったのです。細か  
った体も今ではふっくらとして、すっ  
かり元氣になりました。(40歳・女性)  
この『乳酸B』は、ビフィズス菌を  
はじめとした数十種類の乳酸菌  
と酵母からなる有効微生物群(E.M)  
が作り出すエキスである。従来のわ  
ゆる乳酸菌飲料とは、1種類の菌では  
なく数多くの菌を共生培養して作るこ  
と、生菌そのものは含まずE.Mの代謝  
産物である分泌液を使うことなどが大  
きく違う。胃腸病からアトピー性皮膚  
炎などの皮膚病、耳や喉、口のなかの  
病氣、二日酔いの防止からガン治療の  
QOLの改善まで、また美容やダイエ  
ットにも効果が期待できる等々、実に  
幅広く(表参照)、今までの乳酸菌飲料  
の常識を、はるかにしのぐものになっ  
ている。

健康食品 ● ニューフェース

腸内環境浄化作用の旗手「乳酸B」の巨大な可能性

# 乳酸B

「乳酸B」の無色透明の自然な液体には、私たちの  
健康を維持し、長寿の夢をかき立てくれる巨大な可能  
性が秘められて、ガンの手術後のQOL(クオリティ  
オブライフ)の向上で脚光を浴びつつある健康飲料  
の「ニューフェース・乳酸B」、その効果がいよいよ解明され  
始め、本年6月、日本微量元素学会でも研究報告がな  
された。

こんな書き方をすると、本当なのだ  
ろうかという疑問を感じてしまうかも  
しれないが、さにあらず、というのも、  
この「乳酸B」は都内のあるガン専門  
病院をはじめとした有名病院内の売店  
で長期間購入者が継続、口コミで充れ  
ている実績を持っているのである。

人の栄養状態や生理機能に大きな影響  
を与えます。有害菌が優勢になれば下  
痢や便秘はもちろん、長期的には肝臓  
や腎臓の障害、動脈硬化、高血圧、ガ  
ン、老化などの成人病や老化の原因に  
なる可能性が強いといえるでしょう。  
乳酸菌などの有用菌は、腸のなかで消  
化や吸収を助けているだけではな  
い。例えば食べ物に添加された発ガン物質  
を無毒化して排出したり、有毒菌が  
様々な毒素を作り出すのを抑えたり  
と、腸内の環境浄化に大きく貢献して  
いる。腸内に有用菌優勢、有害菌劣勢  
のバランスを維持することが健康管  
理、そして長寿にとっては極めて重要  
なのだ。

与えると、血液中の亜鉛やマグネシウ  
ムといった生体機能に欠かせない微量  
元素に移動がみられることです。これ  
らの微量元素は人間の代謝系で大きな  
働きを担っていますから、『乳酸B』が  
腸内細菌叢の改善とは別に、ガンの抑  
制のような作用を行うメカニズムを生  
み出している可能性があると思いま  
す」

医学研究者の立場からの意見を、日  
大医学部で実際の治療に「乳酸B」を  
用する一方、「乳酸B」の分析に取り組  
んでいる荒島康友先生に聞いてみた。  
「人間の腸のなかには、100種類、  
約100兆個もの細菌がバランスをと  
って常在しており、この環境のことが  
専門用語で腸内細菌叢と呼びますが、こ  
れらの細菌のなかには乳酸菌のよう  
な有用菌、大腸菌などの腐敗菌に代表  
される有害菌、そしてどちらともい  
えない菌がいて、それぞれが一定のバ  
ランスを保ちながら生きています。乳酸  
Bは、そのバランスを調整する役割  
を果たしていると考えられますが、ど  
うもそれだけでは不十分です。それだ  
けでは説明できないバワーがあります  
ね」

「乳酸B」にガンの発生を抑制する傾  
向があることは、やはり日大医学部の  
池田忠生助教授による動物実験でも確  
認されている。今年6月、池田助教授  
が日本微量元素学会で行った発表によ  
れば、マウスの背中にガン細胞を移植  
した後に「乳酸B」を与え、ガンの  
増殖を抑制する傾向がみられたという。  
「乳酸B」が医薬品ではなく、健康補  
助食品であることを考えれば、抑制効  
果があるといえるのではないかと  
とりわけ興味深いのは「乳酸B」を

さらに荒島先生によれば、「乳酸B」  
を飲んだ場合には血液中にビタミンH  
(ヒオチン)という物質が増加すること  
が、実験によって確認されたという。  
「ヒオチンは、乳酸菌の仲間を増やす作  
用を持つ物質です。『乳酸B』のパワ  
ーは常在菌のいる部位に特異的に現れ  
るのではないかと。また『乳酸B』その  
ものには強い殺菌効果があるわけでは  
ないことから考えても、『乳酸B』には  
何らかの未知の生理活性物質が入って  
いて、その作用によって有用菌を活性  
化し、人間の体調を改善しているの  
ではないかと考えられるでしょう」

健康な人の場合には、腸内細菌叢の  
バランスはかなり安定した状態にあ  
る。しかしその人の生理や食物、薬物、  
気候、感染、ストレス、各種疾病、老化な  
どの条件により、そのバランスに狂い  
が生じてくる。例えば老化が進むに  
したがって、乳酸菌の量は減り、逆に有害  
菌の量は増える(グラフ1参照)。  
「腸内細菌叢の構成バランスは、その

「乳酸B」が医薬品ではなく、健康補  
助食品であることを考えれば、抑制効  
果があるといえるのではないかと  
とりわけ興味深いのは「乳酸B」を

「乳酸B」の今後研究対象として想定される項目

検査項目	現在	今後
消化器系	整腸(便秘、下痢)	Happy(胃腸痛) MRSA腸炎
皮膚科	アトピー 湿疹	
耳鼻科	外耳炎 咽喉頭炎	扁桃腺炎
歯科	歯肉炎	口内炎
獣医学		
二日酔		アセトアルデヒド測定 アルコール負荷試験(ヒト、マウス)
食品(保存料として、健康食品として)		
植物プラント		
実験	1. ヒト 2. マウス	移植腫瘍に対する効果 10mg/日×10日間による生化学データの変化

※この記事についてのお問合せは「乳酸B」お問合せ係(TEL:3496-4527)まで。